

第 18 回全国障害者スポーツ大会への選手団派遣について

1 大会概要

(1) 目的

福井県で開催される第 18 回全国障害者スポーツ大会は、「すべての人が支えあい スポーツのすばらしさを未来へつなげる」の基本方針のもとで開催される大会である。

選手は持てる「力と技と美しさ」を存分に発揮し、県民は「する」「みる」「支える」のそれぞれの立場で参画し、互いに支え合いながら、心をひとつに織りなす大会を創りあげることにより、障害のある人もない人も、スポーツのすばらしさや可能性を共有し、生涯にわたってスポーツを楽しむことができる、しあわせな未来へとつながる大会とすることを目指している。

(2) 名称

第 18 回全国障害者スポーツ大会（愛称：福井しあわせ元気大会）

(3) 大会スローガン

「織りなそう 力と技と美しさ」

(4) 開催地

福井県

(5) 主催

公益財団法人日本障がい者スポーツ協会、文部科学省、福井県 他

(6) 大会期間

平成 30 年 10 月 13 日（土）～ 15 日（月）

ただし、車いすバスケットボール競技については、10 月 7 日（日）・8 日（月・祝）

2 千葉市代表選手団

(1) 選手団規模

総勢 44 人（代表選手 19 人、選手団役員 25 人）

(2) 代表選手構成

身体障害者 10 人（男性 5 人、女性 5 人）

知的障害者 9 人（男性 6 人、女性 3 人）

(3) 選手団役員構成

団長 1 人 一般社団法人 千葉市身体障害者連合会 会長 高山 功一

副団長 1 人（市職員）

手話通訳 1 人

コーチ・介助者 15 人（教員、施設職員 他）

総務 7 人（市職員）

(4) 出場競技（個人競技のみ）

陸上競技 9 人（身体障害者 4 人、知的障害者 5 人）

水泳 2 人（身体障害者 1 人、知的障害者 1 人）

アーチェリー 1 人（身体障害者 1 人）

卓球 2 人（身体障害者 2 人）

フライングディスク 4 人（身体障害者 2 人、知的障害者 2 人）

ボウリング 1 人（知的障害者 1 人）

(5) 派遣期間

平成 30 年 10 月 11 日（木）～16 日（火）